

### 4. 研究実践の概要（学級指導の充実について）

#### (1) 学級指導の時間配当

学級指導の指導内容	1年	2年	3年	計
個人及び集団の一員に関すること	13	9	8	30
学業生活の充実に関すること	5	5	4	14
進路の適切な選択に関すること	10	14	16	40
健康で安全な生活に関すること	2	2	2	6
計	30	30	30	90

#### (2) 学級指導の題材一覧表

学級指導年間題材一覧表

	一 年	二 年	三 年
個人及び集団の一員に関すること	<p><b>中学生活の出発</b>（4月）</p> <p>(1) 入学の喜びと希望</p> <p>(2) 中学生活のあらまし</p> <p>(3) 私たちの学級</p> <p><b>充実した学級生活</b>（11月）</p> <p>(1) 充実した学級生活</p> <p>(2) 私と友だち</p> <p>(3) 生き方を学ぶ</p> <p><b>中学生活の悩み</b>（12月）</p> <p>(1) 自分の悩み・友だちの悩み</p> <p>(2) 進路についての悩みと不安</p> <p>(3) 悩みの解決のしかた</p> <p><b>自分を知る</b>（1月）</p> <p>(1) 人と個性</p> <p>(2) 自分の長所・短所</p> <p>(3) 自分の特色をまとめる</p> <p><b>1年をふりかえって</b>（3月）</p>	<p><b>新たな学年を迎えて</b>（4月）</p> <p>(1) 2年になっての抱負と決意</p> <p>(2) さまざまな活動への参加</p> <p><b>悩みや問題とその解決</b>（1月）</p> <p>(1) 自分の悩み</p> <p>(2) 悩みの解決</p> <p><b>自分を知る</b>（11月）</p> <p>(1) 自分の趣味・特技</p> <p>(2) 自分を知るための観点</p> <p>(3) まわりの人からの評価</p> <p>(4) 自分についてまとめる</p> <p><b>1年をふり返って</b>（3月）</p>	<p><b>最上級生としての生活</b>（4月）</p> <p>(1) 最高学年としての自覚</p> <p>(2) ゆたかな学校生活</p> <p><b>みどり多い学級生活</b>（9月）</p> <p>(1) 学級と個人</p> <p>(2) 学級の協力</p> <p><b>悩みとその克服</b>（11月）</p> <p>(1) さまざまな悩み</p> <p>(2) 悩みの原因と克服</p> <p><b>自分を知る</b>（11月）</p> <p>(1) 自分についてまとめる</p> <p>(2) 私の一生</p>
学業生活の充実	<p><b>中学校の学習</b>（5月）</p> <p>(1) 学習の目的と心がまえ</p> <p>(2) 学習の計画をたてる</p> <p><b>学習方法の点検と工夫</b>（9月）</p> <p>(1) 学習の反省と今後の計画</p> <p>(2) 学習上の悩みとその解決</p> <p>(3) 学習生活の充実</p>	<p><b>充実した学習生活</b>（5月）</p> <p>(1) 学習方法の反省と改善</p> <p>(2) 効果的な学習生活</p> <p>(3) 学習計画を見直す</p> <p><b>効果的な学習</b>（8月）</p> <p>(1) 学習方法の検討</p> <p>(2) 協力し合う学習</p>	<p><b>計画的な学習</b>（5月）</p> <p>(1) 3年としての学習</p> <p>(2) 学習の計画をたてる</p> <p><b>意欲的な学習</b>（9月）</p> <p>(1) 効果を高める学習計画</p> <p>(2) 学習上の問題の解決</p>
健康	<p><b>健康で安全な生活</b>（6月）</p> <p>(1) 交通安全</p> <p>(2) 健康で安全な生活</p>	<p><b>心身の健康</b>（6月）</p> <p>(1) 健康な生活習慣</p> <p>(2) 心の健康</p>	<p><b>健康と安全</b>（5月）</p> <p>(1) 学習と健康</p> <p>(2) 受験期の健康</p>
進路の適切な選択に関すること	<p><b>将来の希望と進路の学習</b>（7月）</p> <p>(1) 私の夢と希望</p> <p>(2) 夢と希望を実現するために</p> <p>(3) 進路の学習</p> <p><b>働く人ひと</b>（10月）</p> <p>(1) 身近な職業</p> <p>(2) 働く人ひとの姿</p> <p>(3) 働く人たちの仕事と考え</p> <p><b>進路の計画</b>（2月）</p> <p>(1) 先輩の進路計画に学ぶ</p> <p>(2) 進路計画の必要性</p> <p>(3) 進路計画のたてかた</p> <p>(4) 進路の計画をたてる</p>	<p><b>働くことと学ぶこと</b>（7月）</p> <p>(1) 働くことの目的と意義</p> <p>(2) 学ぶことの目的と意義</p> <p><b>職業の世界</b>（9月）</p> <p>(1) 職業の種類</p> <p>(2) 職業の内容と特色</p> <p>(3) 資格や免許のいる職業</p> <p>(4) 職業の移り変わり</p> <p><b>学ぶための制度と機会</b>（10月）</p> <p>(1) 勉学の道と学校制度</p> <p>(2) 上級学校の種類</p> <p>(3) 学習の機会</p> <p>(4) 希望する高校の特色</p> <p><b>個性と進路</b>（2月）</p> <p>(1) 選択教科の準備</p> <p>(2) 先輩の進路を調べる</p> <p>(3) 自分の適性と進路</p> <p>(4) 進路計画の検討</p>	<p><b>進路の選択にそなえて</b>（6月）</p> <p>(1) 進路を考える</p> <p>(2) 卒業生の体験に学ぶ-1</p> <p>(3) 卒業生の体験に学ぶ-2</p> <p>(4) 進路選択のための諸条件</p> <p>(5) 進路選択の方法</p> <p><b>進路の決定</b>（10月）</p> <p>(1) 進路先の調査-1</p> <p>(2) 進路先の調査-2</p> <p>(3) 個性と進路</p> <p>(4) 希望する進路先の調査</p> <p><b>明るい将来への準備</b>（12月）</p> <p>(1) 受験に必要な書類と手続き</p> <p>(2) 上級学校の生活のようす</p> <p>(3) 職業生活のようす</p> <p>(4) 卒業後の希望と決意</p> <p><b>卒業にあたって</b>（2月）</p> <p>(1) 卒業までの生活</p> <p>(2) 希望にあふれて</p> <p>(3) 将来の生活への適応</p>

今までの学級指導を振り返ってみると、生徒にとって興味あるものになっていなかったように思える。学級指導で扱う内容は、友人のこと、学力のこと、家庭のこと、進路のことなど、生徒の様々な悩みに直接こたえてくれるものばかりであるから、関心は高いはずである。それなのに関心が低いというのは、教材研究の不足や学級指導に対する認識の低さなど、その原因は教師側にあると考えてよい。学級指導は教科と違って、学力の低い

生徒にはむずかしい内容であるなどということではなく、すべての生徒に深いかかわりがあり、共に学習に取り組んでいける内容である。学級指導における進路指導では、一人ひとりの生徒に学習が成立するように、次のような授業の実践に努める。

ア 進路学習が自分とどうかかわっているかを実感として受けとめ「やってみよう」という意欲を引き出す動機づけを大事にする授業。

イ 教材を仲だちとして、友人、先輩、家族、職業人などの考え方、生き方を知り自分と対比することによって、積極的に自己を伸ばそうとする意欲を育てる授業。

ウ 生徒自身による情報資料の作成を活発にし、それを生かすことによって学習内容の深化を図る授業。

エ 自分を知り、自分を生かす学習によって充実感や生きがいの生まれる授業。

オ 学習活動の中に努めて個別指導を取り入れ、個を伸

ばすための個別相談に発展していく授業。

#### (3) 授業の充実

##### ① 授業の基本

##### ② 事前指導の充実